

伝言板

No.25(H28.4)



NPO法人 北海道みなとの文化振興機構

もくじ

| | | | |
|-------------------|---|------------------------|----|
| 「第13回理事会・通常総会」の開催 | 1 | 「みなとまち活性化イベントの助成事業」の募集 | 8 |
| 「みなとパネル展」の開催 | 3 | 平成28年度 役員・事務局体制 | 10 |
| 「着ぐるみ貸付事業」の紹介 | 3 | 会員募集 | 10 |
| 「第12回みなと座談会」の開催 | 4 | | |
| 北海道開発局防災エキスパート | 6 | | |

「第13回理事会・通常総会」の開催

第13回理事会・通常総会は、平成28年2月24日(水)北海道立道民活動センター(かでの2・7)で開催しました。理事会は定数10名の内6名、通常総会は団体会員64の内24団体、個人会員162の内52名、合計76名の方に出席していただきました。又、賛助会員11の内1団体に出席していただきました。

通常総会に先立ち、藤田博昭会長が所要ため欠席となりましたので、中村信之理事長から「北海道には、港湾35港、漁港282港があり、それぞれの地域の産業拠点、生活拠点、交流拠点として大きな役割を果たしています。又、自然環境、歴史、文化においても特徴ある魅力を有しています。このようなみなとの魅力を最大限に生かしていくための、みなとの理解と利用促進に係る広報事業、みなとまちづくり支援事業、地域の人々との協働によるみなとまちづくりのお手伝いとして助成事業、港湾・空港・漁港の防災業務など、これらは会員のボランティアにより実施してまいりました。微力ではありますが、各みなとの振興に役立つことができましたことは大きな喜びです。会員各位の一層のご理解とご支援をお願いいたします。」との挨拶がありました。

ご来賓いただいた北海道開発局港湾空港部港湾計画課課長中島靖様からは「当機構はみなとの利用促進、防災業務、みなとまちづくりを積極的に活動している機構と考えています。従来からみなとは物流がメインと長く考えられていました。右肩上がりの成長時代に進めてきたハード部分の促進の歴史が長く続きましたが、当機構の事業のようなソフト面、みなとを利用して地域を盛り上げてゆくことがこれから大事になってきます。北海道のみなとも成熟期

に入ってきました。ハードとソフトの車の両輪がかみ合っこそ、振興、活性化が図られるものと考えます。当機構の役割は今までも、これからも重要と考えています。」との励ましの言葉をいただきました。



理事会



総会

総会での議案審議については承認されました。

第1号議案（平成27年度事業報告）

1. 港への理解と利用促進に係る広報活動及び支援
 - (1) みなとサポート業務
 - (2) ミニパネル展
 - (3) 広報誌「伝言板」の発刊
 - (4) 着ぐるみ（「ぼーとん」くん・「べいくりん」ちゃん）貸付事業（有償）
 - (5) 記念グッズの配布（無償）
2. 港湾・空港・漁港の防災業務及び災害復旧に係る活動・支援
 - (1) 防災エキスパート支援
3. まちづくりの推進を図る活動等に関する情報収集
 - (1) みなと座談会
 - (2) ネットワーク強化
 - (3) 情報収集
4. その他、目的を達成するために必要な事業
 - (1) 助成活動

第2号議案（平成27年度収支決算並びに監査報告）

第3号議案（平成28年度事業計画）

1. 港への理解と利用促進に係る広報活動及び支援
 - (1) みなとサポート事業
 - (2) ミニパネル展
 - (3) 広報誌の発刊、ホームページの充実
 - (4) 着ぐるみ貸付事業（有償）
 - (5) 記念グッズの配布（無償）
2. 港湾・空港・漁港の防災業務及び災害復旧に係る活動・支援
 - (1) 防災エキスパート支援
3. まちづくりの推進を図る活動に関する情報収集
 - (1) みなと座談会
 - (2) ネットワーク強化
4. その他、目的を達成するために必要な事業
 - (1) 助成活動

第4号議案（平成28年度収支予算計画書）

第5号議案（役員を選任）

平成27年度総会の終結をもって辞任する旨の届けが妹尾英世理事から提出されたため、新役員に福岡康宜を選任する。

特別報告

通常総会終了後、当機構中村理事長から「みなと座談会」の開催についての報告がありました。

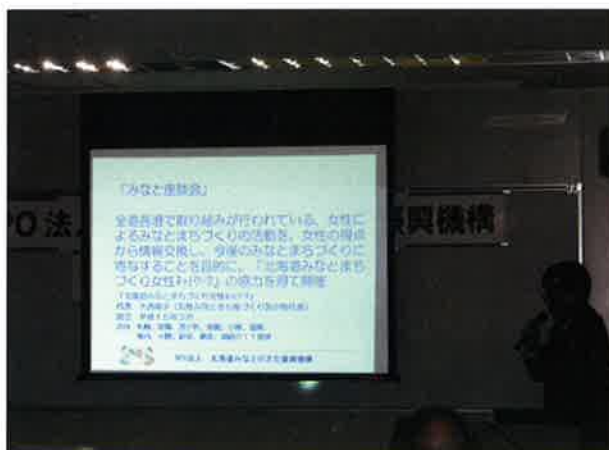
平成16年から始まり、平成27年で12回目を迎えた座談会の開催経緯並びに、第7回から12回目までの開催状況をパワーポイント用いて説明していただきました。



会長挨拶（代理中村理事長）



来賓挨拶（中島計画課長）



特別報告

「みなとパネル展」の開催

NPO 法人北海道みなとの文化振興機構は、多くの道民の皆様「みなとの役割や暮らしとの関わり」を広く理解していただくため、毎年開催される「ザ・シンポジウムみなと（ザ・シンポジウムみなと実行委員会主催）」に協賛し、実行委員会の支援を得て「みなとパネル展」を企画・開催しています。

今年度の「ザ・シンポジウムみなと」は、「稚内港を拠点とした観光振興を考える」をテーマに、平成27年11月4日（水）稚内市のANAクラウンプラザホテル稚内で開催されました。

パネル展の開催にあたっては、北海道開発局稚内開発建設部及び稚内港湾事務所、北海道港湾協会からのご協力をいただき、「北海道の港湾いま、むかし（全12枚）」「みなとオアシス及び離島観光の紹介（全9枚）」「稚内港と北防波堤ドームの歴史及び建設当初の図面（全11枚）」、「道北地域で展開されている

地域振興の取組み等（全7枚）」の他、当NPO法人の主な活動内容の紹介と設立までの経緯を紹介するパネル（2枚）を展示しました。

当日は、稚内特有の強い風が吹いていましたが、天気にも恵まれて多くの方々が会場に足を運ばれ、パネル展にも足を止めて見ていただけました。



パネル展

「着ぐるみ貸付事業」の紹介 （みなとのマスコット「ぼーとん」くん、「べいくりん」ちゃん）

北海道のみなとのキャラクター「ぼーとん」くん、「べいくりん」ちゃんの着ぐるみは、みなとが担う役割を多くの皆様にご理解いただくとともに、海やみなとに集う皆様が楽しく過ごしていただくお手伝いキャラクターとして制作しました。海の上を自由に謳歌するかもめを題材に「小さな赤ちゃんかもめ」をイメージした可愛い着ぐるみです。

平成11年に1号を制作し、好評を得たことから2号、3号と制作、現在4組を有し皆様にご利用いただいております。

「ぼーとん」くん、「べいくりん」ちゃんは、NPO法人北海道みなとの文化振興機構が商標登録を行っております。尚、着ぐるみは平成19年度から有料とさせていただきます。



「ぼーとん」くん・「べいくりん」ちゃん

「第12回みなと座談会」の開催 「みなとまちづくりマイスター意見交換会」 合同会議

平成27年11月5日(木)に「第12回みなと座談会」・「みなとまちづくりマイスター」の意見交換会合同会議を札幌市で開催しました。「みんと座談会」は、「北海道みなとまちづくり女性ネットワーク」との共同による、みなとを核としたまちづくりを女性の視点から考え、活動を通じた意見交換の場として、平成16年から毎年開催しており、今年で12回目となります。

今回は(一社)ウォーターフロント協会が認定している「みなとまちづくりマイスター」が全道に7名認定されています。そのうち女性ネットワーク代表が4名含まれていることから、はじめての合同会議の開催となりました。

意見交換会はNPO法人北海道みなとの文化振興機構の中村信之理事長から開催の趣旨などを含めた挨拶をいただき、(一社)ウォーターフロント協会橋

間元徳専務理事からは、合同会議の開催に至る経緯並びに、当協会の活動内容についての報告と挨拶をいただきました。

今年のみなと座談会は「わくわくするみなとまちづくり」をテーマに、苫小牧、室蘭、函館、紋別、網走、釧路、留萌、稚内の順に各地区代表による本年度の活動や取組の報告がありました。これら活動の中には、女性ネットワークと他の地域団体との連携活動が多く報告されました。そのあと後、意見交換が行われましたが、女性ネットワークの一部の地区で後継者不足についての課題報告もありました。

来賓の北海道開発局港湾空港部の笹島隆彦港湾空港部長様からは、女性ネットワーク活動や、みなと座談会が身の丈にあった活動を続けていることが長く続く要因と思う。また今後は空港に関しても活動の場を広げてほしいとの講評を兼ねた挨拶をいただき、1時間30分の合同会議は終了しました。



NPO 法人みなとの文化振興機構中村理事長



(一社)ウォーターフロント協会橋間専務理事



北海道開発局港湾空港部笹島港湾空港部長



意見交換会

座談会の参加者

| 所属 | 氏名 | 組織・役職 | 平成27年度活動内容 |
|--------------------------------------|-------|--|--|
| 苫小牧 | 大西 育子 | 女性みなと街づくり苫小牧代表・女性ネットワーク会長 みなとまちづくりマイスター | ○ みなとフェスティバル・みなと写生会 ○ 第6回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 宮古ほか |
| 室蘭 | 立野 了子 | みなとまちづくり女性ネットワーク室蘭代表 みなとまちづくりマイスター | ○ 海の日コンサート ○ 第22回室蘭さかなの港町同窓会ほか |
| 函館 | 折谷久美子 | みなとまちづくり女性ネットワーク函館代表 みなとまちづくりマイスター | ○ 道道函館空港線の植栽(10周年) ○ 客船飛鳥IIいかめしの振る舞いほか |
| 紋別 | 竹内 珠己 | みなとまちづくり女性ネットワークオホーツク代表 みなとまちづくりマイスター | ○ オホーツク・ガリンコタワーイルミネーション点灯事業ほか ○ 港の花いっぱい運動 |
| 網走 | 杉本 匡規 | みなとオアシス網走運営協議会代表 みなとまちづくりマイスター | ○ 第3回春カニ合戦 in 網走 ○ 第7回あばしり道の駅夕市まつりほか |
| 釧路 | 金子ゆかり | 釧路港おもてなし倶楽部副実行委員長 | ○ 旅客船ダイヤモンド・プリンセスなど8隻のおもてなしほか |
| 留萌 | 菅原千鶴子 | 留萌みなとまちづくり女性ネットワーク | ○ 一般市民対象の留萌港乗船体験船内アナウンス(年2回)ほか |
| 稚内 | 岩本 明子 | 稚内のみなとを考える女性ネットワーク代表 | ○ 北防波堤ドーム・アルメリア植樹 ○ 第13回 wakkanai みなとコンサートほか |
| 北海道開発局港湾空港部 笹島港湾空港部長・中島港湾計画課長ほか4名 | | | |
| (一社)ウオーターフロント協会 橋間専務理事・平尾参与ほか1名 | | | |
| NPO 法人北海道みなとの文化振興機構 中村理事長・福岡事務局長ほか6名 | | | |





■平成 28 年度 役員・事務局体制

平成 28 年度「特定非営利活動法人北海道みなとの文化振興機構」役員及び事務局体制をお知らせします。
 活力あるみなとまちづくりを会員の皆様と共に進めてまいりますので、ご支援よろしくお願ひします。

役員

(敬称略・五十音順) 事務局

| 役職 | 氏名 | 役職 | 氏名 | 役職 | 氏名 | 役職 | 氏名 |
|-----|-------|----|-------|-------|-------|--------|-------|
| 会長 | 藤田 博章 | 理事 | 片石 温美 | 事務局長 | 福岡 康宣 | 札幌支部長 | 山本 博 |
| 理事長 | 中村 信之 | 理事 | 宮崎 英樹 | 事務局次長 | 毛利 照男 | 札幌支部次長 | 澤合 英治 |
| 理事 | 岩倉 博文 | 理事 | 水野 雄三 | 事務局次長 | 東 志郎 | 函館支部長 | 高森 孝紀 |
| 理事 | 大西 育子 | 理事 | 福岡 康宣 | 事務局次長 | 市来 隆 | 函館支部次長 | 阿部 俊六 |
| 理事 | 小泉 信男 | 監事 | 上原 泰正 | 事務局次長 | 渡部 優 | 室蘭支部長 | 中野 克彦 |
| 理事 | 高橋 喜一 | 監事 | 中村 弘之 | 事務局次長 | 渡辺 修司 | 苫小牧支部長 | 小山 良明 |
| | | | | 事務局次長 | 三原 一憲 | 釧路支部長 | 平山 裕義 |
| | | | | 事務局次長 | 岸 哲也 | | |
| | | | | 事務局次長 | 松崎 重貫 | | |

・役員総数 12 名 (理事 10 名、監事 2 名)

■会員募集

当 NPO 法人は、地域社会の産業活動の場である港の効果的、効率的利用の促進や港を核としたまちづくりなどにかかわる個人及び団体への支援活動を行うために、この事業に賛同される会員各位のご協力により支援活動などを行っています。

今後支援活動など、より一層の充実を図るため、より多くの皆様が当 NPO 法人が行う支援活動などにご理解・ご賛同願ひ会員登録いただきますようお願いいたします。

会員各位に於かれましても、改めて当法人の趣旨をご理解いただき、会員誘致にご協力をお願いします。

お知り合いの方で入会ご希望の方がいらっしゃいましたら、下記の事務局連絡方法により事務局へお知らせくださるようお伝えください。追って入会申込書を送付させていただきます。

事務局連絡方法

当機構事務局への連絡は、下記のいずれかでお願ひします。

Tel : 011-727-3710 Fax : 011-727-3710 E-mail : bunka-npo@kanchi.or.jp

なお、事務局は、常駐体制でないことから、ご返事を差し上げるまで一週間程お時間をいただくこともございますので、何卒ご了承をお願いします。

また、当機構の活動状況は、ホームページでご覧になることができます。

<http://www.minatobunka-npo.info/>

特定非営利活動法人 北海道みなとの文化振興機構

〒001-0011 札幌市北区北 11 条西 2 丁目 2 番 17 号
 セントラル札幌北ビル 5F